

## 1. 策定の経緯・趣旨

- ものづくり産業の集積を中心に、本県の産業経済の発展を図る「富県戦略」の更なる躍進には、**新たな産業の誘致・集積**が必要
- 経済安全保障上、極めて重要な物資であり、今後も持続的な市場成長が見込まれる**半導体産業**は、本県にとって不可欠な産業
- 「国内における**半導体生産の重要拠点**」を担うことを目指し、拠点形成に向けた**県の基本的な取組方針**を「みやぎ半導体産業振興ビジョン」としてとりまとめ

## 2. 位置づけ・対象期間

- 「新・宮城の将来ビジョン」、「新・宮城の将来ビジョン実施計画」における**半導体関連産業分野の個別戦略**
- 対象期間は**2030(令和12)年**まで、状況等に応じて適宜見直し(※「将来ビジョン」、国の「半導体・デジタル産業戦略」に準拠)

## 3. 策定の経過

令和6年 3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 令和5年度2月補正予算として、ビジョン策定に係る基礎調査費の措置(1,500万円)と、翌年度繰越事業とすることについて県議会の承認をいただく</li> <li>■ 公募型プロポーザル方式による調査事業者の選定</li> </ul>
4月～	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 文献・統計調査や、関連企業・研究機関等へのヒアリングを行いながらビジョンの策定に着手</li> </ul>
10月～	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 半導体工場建設の中止を踏まえ、内容を一部見直し</li> </ul>
12月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ビジョン中間案について県議会(経済商工観光委員会)に報告</li> </ul>

## 4. ビジョンの概要

- (1) 富県戦略の系譜
  - ・ものづくり産業の集積に向けたこれまでの取組等
- (2) 半導体産業の重要性
  - ・半導体の市場動向、日本及び世界各国の政策動向
- (3) 半導体産業振興ビジョンの策定
  - ・中間目標(＝国内における半導体生産の重要拠点)
  - ・本県の立地ポテンシャル(強み)
  - ・ビジョンに基づく当面の取組

## 5. 今後のスケジュール(予定)

令和6年 12月～	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本日の経済商工観光委員会における御意見を踏まえ、ビジョンの内容を適宜修正</li> <li>■ 以下の関係者等に御意見を伺いながら、ビジョン最終案を調製                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内市町村、国、先進道県、関係機関</li> <li>・これまでビジョン策定に協力いただいた関連企業、研究機関等(再ヒアリング)</li> </ul> </li> </ul>
令和7年 3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ビジョン最終案について県議会(経済商工観光委員会)に報告</li> </ul>
4月～	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ビジョンに基づく取組を推進</li> </ul>

# みやぎ半導体産業振興ビジョン（目指す姿）

- 本県の立地ポテンシャルや、これまでの誘致活動で培った知見・ノウハウ等を活かし、日本国内における**半導体生産の重要拠点**（＝みやぎシリコンバレー）となることを目指す

ビジョン全体像（案）

**ビジョン**

本県の優位性向上  
関連産業の集積

我が国における**半導体生産の重要拠点**  
「**みやぎシリコンバレー**」の形成をめざす

金融機関等と連携した  
取引機会の創出

大学等と連携した  
育成プログラムの創設

半導体人材の  
育成・確保

半導体分野への  
参入促進・取引創出

先進地域の  
取組研究・横展開

関係団体等と連携した  
半導体業界を知る機会の提供

**戦略的誘致活動**

大規模事業用地の確保

**東北大学**

世界トップレベルの  
半導体研究・人材育成拠点

**富県戦略による関連企業の集積**  
半導体製造装置・自動車

**ポテンシャル**

本県が有する  
生産拠点としての  
優位性

**優れた立地環境**

土地・操業インフラ・交通アクセス・住環境

**誘致のターゲット**

国の支援対象となる  
半導体メーカー

**国策としての半導体生産拠点の確保** 「半導体・デジタル産業戦略」

# ビジョンに基づくアクションプラン

- 誘致活動に連動した**立地環境の優位性向上**と進捗等に応じた**段階的な基盤整備**に取り組んでいく

## フェーズ2

### 拠点の柱となる半導体工場の誘致

- ✓ 誘致工場の建設・操業支援（インフラ拡充含む） **用地**
- ✓ 行政・企業・大学が一体となった半導体人材育成プログラムの実現 **人材**
- ✓ 産業集積・取引拡大に向けた官民連携協議体の設立 **取引**

## フェーズ1

### 誘致活動と連動した本県の立地ポテンシャル向上

- ✓ ターゲットとなる半導体メーカーへの誘致活動
- ✓ 大学・関係機関等と連携した「半導体業界を知る機会」の創出 **人材**
- ✓ 先進地域のベンチマーク等を通じた「取引創出」の仕組みづくり **取引**
- ✓ 大規模事業用地（将来用地）の確保検討 **用地**

## フェーズ3

### 半導体エコシステムの構築

- ✓ エコシステム構築に向けた誘致活動（設計-前工程-後工程+装置・素材）
- ✓ 水資源・環境保全、グリーン電力
- ✓ グローバル人材の受入環境整備

半導体生産の重要拠点  
**みやぎシリコンバレー**

2025年

2030年